

在宅取組型（小・中学校）

学校名等	揖斐川町立坂内小中学校
実施日時	令和元年度 冬休み期間中
会場	坂内小中学校
参加人数	4名
学習課題（分野）	「話そう！語ろう！わが家の約束」～わが家のあったか約束～
運営者の願い	「これだけは守ろう」というルールを親子で話し合っけて決めて取り組むことを通して、よりよい親子のコミュニケーションをもち、子どもに、自分で努力して守ろうとする力をつけたい。

学 習 の 内 容

<「話そう！語ろう！わが家の約束」家庭依頼配付文書より>

今年度の坂内小中学校PTAのテーマは、「ひとりだちに向けて、たくましく生きる児童生徒の育成」～家族と働く（家庭生活の在り方）～です。このテーマを受けて、冬休み期間中に「話そう！語ろう！わが家の約束～わが家のあったか約束～」に取り組みたいと思います。冬休みのお手伝いや自分の受け持つ仕事などわが家の約束について、各ご家庭で話し合いの時間をもっていただきますようお願いいたします。

<話そう！語ろう！わが家の約束～わが家のあったか約束～取り組み方>

- ①冬休みの始めに、各家庭で子どもが取り組むお手伝いや家庭の仕事等、「我が家の約束」について話し合う。
- ②「話そう！語ろう！わが家の約束」取り組みカード（学校から配付）に、取組内容を記入する。
- ③冬休み中、子どもの取組を見届け、家族でカードにメッセージを記入するとともに、価値づけたり励ましたりする。
- ④冬休み終了後、今回の取組の結果を活かして、次の約束について話し合う。

<取り組みカード>



冬休み中の子どもや家族の取り組みについて各家庭で話し合い、カードに記入して取り組みを開始した。それぞれの家庭で取り組みの見届けや評価を行うことで、家族の会話を増やしたり、子どもがやりきれたことを家族みんなで喜び合ったりすることを目指した。

<具体的な取り組みと感想>

「早寝・早起き、家族そろって朝食を食べる」

子：いつもごはんを作ってくれてありがとう。これからも一緒に食べようね。
 親：毎日、早寝早起きよく頑張りました。ご飯も一緒に食べるとおいしいね。これからも続けていこう。

「1日1回家族全員で笑う」

子：テレビ番組を見て、おもしろかったところを話すことができてよかった。
 親：お正月準備からお手伝いをありがとう。気が付けばずっと笑って過ごすことができたね。これからもたくさん笑って元気に過ごそう。



【家族による 温かい認め・励まし】

◎子どもの活動を見届けることで、「こんなにできたね」「頑張ってくれてありがとう」「うれしいよ」など、家族の中でも温かい言葉掛けが増えた。



【取り組みによる プラスの効果】

◎家族の話し合いを経て、一緒に取り組みながら子どもの頑張りを見届ける「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の取組となった。
 ◎各家庭で約束を家族できめることにより、家族を敬い、助け合っけて生活することの大切さが子どもに伝わった。

